

競技注意事項

1. 競技規則 本大会は2025年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合せ事項によって行う。

2. 変更 ① 当日の種目及び選手の変更は一切認めない。
 ② プログラムの訂正については競技開始1時間前までに受付へ届け出ること。

3. 招集 ① 招集場所は200mスタート地点、バックスタンド下エントランス付近とする。招集所には競技場外から入場すること。
 ② トラック競技は競技開始35分前から20分前までに招集し、10分前に現地に集合。
 ③ フィールド競技は競技開始55分前から40分前までに招集し、30分前に現地に集合。
 ④ リレーのオーダー用紙は、競技順序記載の時間に招集所に提出、10分前に各スタート地点に集合。
 ⑤ 招集は本人が行い、アスリートビブスとスパイクの確認を行う。
 ⑥ トラック競技出場者は招集時に腰ナンバーを受け取り右腰につける。
 ⑦ 招集に遅れた競技者は棄権とみなし、競技に参加できない。

4. 練習 ① プログラム記載の場所、時間を厳守し、競技役員の指示に従って行うこと。
 ② 投てき・跳躍種目は指定された場所及び時間以外は練習禁止とする。
 ③ 第二競技場の人工芝生内はスパイク禁止。
 ④ 雨天走路へのスタブロー、ハードルの持込は禁止。

◆主競技場(キオスタジアム) ※アナウンスにて通告後、8時30分まで使用可
*1～2レーン 周回練習(ジヨグ)
*3～5レーン 快調走(流し・スピード走)、コーナー走
*6～9レーン (ホームストレート)スタブロー練習 (バックストレート)スプリント(ダッシュ)練習
◆第二競技場(キオフィールド) ※8時30分から最終競技開始30分前まで使用可
*1～2レーン 周回練習(ジヨグ)
*3～6レーン ホームストレート スタブロー設置、スプリント練習
*3～6レーン バックストレート 快調走(流し・スピード走)、コーナー走
◆雨天走路場 ※原則使用不可であるが、雨天時は以下のとおり使用。
*1～3レーン スプリント(ダッシュ)
*4レーン 通路(徒歩のみ)
*レーン外側はジヨグ専用とし、右回りを遵守すること。

5. アスリートビブス ① 一般参加者は主催者側が受付で2枚配付する。安全ピンは各自で用意すること。
 ② アスリートビブスはそのままの大きさと胸と背部に確実に固定すること。
 跳躍競技については胸か背部どちらかでよい。
 ③ 県内の高校生は令和6年度高体連主催の競技会で使用したアスリートビブス(登録番号)を使用する。
 ④ 相模原市立中学校所属で出場する中学生は各学校に振り分けている固定番号(50単位)の市内番号を使用する。
 ⑤ 新1年生、中等4年生で申し込みをされた方は主催者の用意するアスリートビブスをつける。
 ⑥ 主催者が用意したアスリートビブスは返却せず持ち帰る。
 ⑦ 腰ナンバーは返却しない。

6. 競技シューズ ① スパイクシューズのピンについて(日本陸連競技規則TR5.)

トラック種目	9mm以下
フィールド種目	12mm以下

② 競技用シューズの靴底について(日本陸連競技規則TR5.)

トラック種目	20mm
フィールド種目	

7. 用 器 具 ① 投てき種目は競技場の備品を使用する。個人の用器具の使用は一切認めない。
 ② 投てき用具の重さは以下のとおりとする。

砲丸投男子	中学(5.000kg)、高校(6.000kg)、一般(7.260kg)
砲丸投女子	中学(2.721kg)、高校・一般(4.000kg)
円盤投男子	中学(1.500kg)、高校(1.750kg)、一般(2.000kg)
円盤投女子	中学(1.000kg)、高校・一般(1.000kg)
やり投	高校・一般男子(800g)、高校・一般女子(600g)

8. トラック 競 技 ① スタート時の不適切行為に関しては、審判長によって警告（イエローカード）を与えられることがある。
 ② 本大会は、同一レースのイエローカード2枚で当該レースのみ失格（レッドカード）とする。ただし、競技会からは除外しない。

9. フィールド 競 技 ① 走高跳以外のフィールド競技について、試技3回とする。
 ② 走幅跳はプログラム記載のピットで行う。
 ③ 走高跳の高さ、上げ方は次のとおりとする。（当日変更することがある）

男子	1m35から5 c mずつ上げる
女子	1m15から5 c mずつ上げる

10. 個 人 情 報 ① 大会申込書に記載された個人情報及び競技結果は大会プログラム・アナウンス・掲示物・ホームページ等で公開されることがある。
 ② 個人情報に関するご質問は大会本部に申し出る。

11. 入 退 場 ① グラウンドへの入場は招集所からできる。
 ② エントランス(玄関ホール)への入場は管理事務所側からとする。
 ③ エントランスからグラウンドへの入場はできない。
 ④ 選手・競技役員・補助役員以外はトラック・フィールド内には入れない。
 ⑤ メインスタンド前は、競技役員、補助役員、走幅跳・三段跳の選手以外通行できない。
 ⑥ 選手がフィニッシュしてからスタート地点に戻る場合は、バックストレート側を通って戻るようにする。（メインスタンド前は通れない）
 メインスタンド下の廊下を通って戻る場合はスパイクを脱ぐこと。

12. 応 援 ・ マ ナ ー ① 競技エリアからの指導・指示・応援は助力となり選手が失格となることがある。
 (日本陸連競技規則 T R 6 条)
 ② フィールド種目について、競技中の助言・指導は競技場内に設営したコーチングエリアからのみ行うことができる。
 コーチングエリア近辺で録画再生機器や録画映像の持ち込み、競技者は手にとって確認操作できる。
 ③ 競技エリアへの携帯電話などの電子機器の持ち込みはできない。(競技規則144条)
 ④ リレー・走高跳等のマークは、チーム・個人の責任ではがす。
 ⑤ スタートを知らせる合図(音楽・ホイッスル等)で観客・待機選手は応援・私語を止め、その場で静止してスタートを待つ。
 ⑥ スタンド最前列での立っての応援はしない。
 ⑦ ごみは各自持ち帰り、競技場周辺や帰り道のコンビニ等のゴミ箱に捨てない。
 ⑧ グラウンド内での写真撮影は禁止とする。(取材等は大会本部まで申し出る)

13. 感 染 症 対 策 ① ギオンスタジアムのルールを遵守する。

14. そ の 他 ① 貴重品の管理は各学校・団体・個人で責任をもって行う。
 ② 参加校の先生方には補助役員として審判に御協力くださるようお願いいたします。